



Vol.36

Dr.佐藤の 歯医者さんは今

介護予防サービスの実際⑦

『オーラルケア サポートチーム』が 応援します(その3)

前回に続いて、『オーラルケアサポートチーム』が提案する、地域支援事業における実施手順です。

(3) グループ別指導

歯科衛生士によるアンケート調査と、歯科医師による口の中の健診結果より、歯の欠損状況と入れ歯の種類による4グループに分けて、指導を受けていただきます(写真1)。

- A 歯の欠損がない方
…歯の欠損があつて:
 - B 入れ歯未装着の方
 - C 部分入れ歯の方
 - D 総入れ歯の方
- 例えば、Aの歯がすべて

ある方に入れ歯の話をして、も実感がわかないですし、Dの総入れ歯の方に歯周病の予防を説いても興味がな
いと思われま
す。

Bの入れ歯をいれていない方へは、そのままで放置するとどうい
う支障があるかの説明が必要で、Cの部分入れ歯の方へは、歯周病と入れ歯の両方の知識を、さらには^{こうし}鉤歯(部分入れ歯のバネがかかっている歯)の歯磨きなど、虫歯予防対策も知っていただかなくてはなりません(写真2)。

このグループ別指導が、本事業の最も特徴的ともいえるものです。

(4) 個別相談

歯の悩みや治療方法について個人的にたずねたい場合は、歯科医師による個別相談を実施して対応して
います。



●写真2
Cグループ(部分入れ歯の方)に、歯磨きの方法を指導しています。



●写真1
4グループに分かれて、各グループに共通する内容を指導しています。